

## 自衛隊配備に係る公開討論会アンケート（まとめ）

### □アンケートのまとめ方について

アンケートは自由記載になっているので、まとめ方については以下のとおりとした。

- ・自衛隊配備について「賛成」「反対」を明記しているもの、内容から明らかに賛否の確認ができるものを次のように分け、それ以外を「その他」に分類した。

アンケート率                    42.86% (300/700)

アンケート数                    300人 (100%)

自衛隊配備に賛成                80人 (27%)

自衛隊配備に反対                139人 (46%)

その他                            81人 (27%)

- ・アンケート内容の分類の仕方については、記載内容をいったん各要素ごとに分解して表記し、同じ表記内容についてはまとめ、似た項目ごとに分類した。
- ・アンケートの記載内容はなるべく原文のとおりとしたが、読みやすいように多少変更した箇所もある。
- ・内容の真偽については判断せず、記載どおりとした。
- ・判読不能や意味のないものについては数件だが表記しなかったものもある。
- ・（ ）内の数字はその同じ表記内容の件数である。
- ・アンケートについては「賛成」「反対」「その他」のそれぞれでまとめた。
- ・アンケートの写しの閲覧は可能。

【件数の総合計】 (804件)

《国際状況についての認識》 (28)

《外交について》 (42)

《国防は国の専権事項》 (7)

《自衛隊配備》 (171)

《基本的な考え》 (29)

《災害対策》 (48)

《住民生活や環境への影響》 (14)

《経済にあたえる影響》 (41)

- ・観光 (21)
- ・漁業 (6)
- ・農業 (5)
- ・経済 (4)
- ・雇用 (1)
- ・若者 (1)
- ・その他 (3)

《配備に係る情報について》 (8)

《市長の決断》 (32)

《住民投票について》 (51)

《その他》 (46)

《情報について》 (5)

《討論会について》 (200)

- (討論会の意義) (104)
- (論点について) (12)
- (クロストーク) (9)
- (討論会の持ち方) (48)
- (配布資料について) (24)
- (その他) (3)

《双方からみた相手派》 (82)

- (国際状況) (15)
- (外交交渉) (12)
- (自衛隊配備) (29)
- (基本的な考え) (16)
- (災害対策) (2)
- (経済に与える影響) (1)
- (情報操作) (6)
- (その他) (1)

## 自衛隊配備に係る公開討論会アンケート

### 【賛成の立場】（80人・231件）

#### 《国際状況についての認識》（23）

- 国際状況は変わってきている（4）
- 国境は国力や軍事バランスによってかわり、中国がチベット、ウイグル、内モンゴル、南シナ海を攻めている状況や海洋進出に対し非常に脅威（11）
- 中国は着々と日本を占領しようと進めている（4）
- 中国領土になった時、私達の人権等々すべてが失われることへの不安（3）
- 尖閣諸島の実行支配を狙っている（1）

#### 《外交について》（11）

- 外交上も軍事力（備え）があって話し合いができる（4）
- 中国と話し合いで解決するのは無理（4）
- 中国や北朝鮮は信用できない（3）

#### 《国防は国の専権事項》（3）

- 自衛隊配備は国の専権事項（1）
- 国の安全保障について、専門的な知識を持たない多くの住民が住民投票で決めるのは危険（1）
- 大局的に判断して欲しい（1）

#### 《自衛隊配備》（53）

- 自衛隊配備で石垣市住民全体の命と財産を守り、抑止力になる（33）
- 国境に軍隊が配備されるのは世界的常識で、防衛上の空白地帯を無くすことが重要（4）
- 尖閣諸島を守るために抑止力の自衛隊配備は急務（8）
- 石垣島はすでに大きな空港と港湾があり、攻撃の対象となりえる。武力を持たない島に平和は保障されるか（4）
- 自衛隊は戦争をしたことがないし、平和のために必要な力もある（3）
- 若い人に自国を守ることの大切さを教えて欲しい（1）

《基本的な考え》 (9)

- 平和はただ守り行動せずとも大丈夫だと思う考えは甘い (3)
- 「戦争」のためではなく「平和」のために自衛隊を設置する (3)
- 必要なのは八重山に侵入させないという市民の固い決意 (1)
- 反対派のひとは「自虐史観」にとらわれている (1)
- 市民として国民として、国内で自由に移動できるように日本国の主権をきちっと守れるような体制を築いて頂きたい (1)

《災害対策》 (13)

- 自衛隊は防衛や災害から国民の人命と財産を守るために存在 (11)
- 自然災害にもっと真剣になるべき (2)

《経済にあたえる影響》 (11)

- ・観光 (6)
- 自衛隊配備は観光に影響なし (5)
- 観光客は増える (1)
- ・漁業 (2)
- 自由に魚場にむかい自由に漁業ができる体制の構築 (2)
- ・経済 (1)
- 経済はよくなる (1)
- ・雇用 (1)
- 自衛隊配備により仕事が増える (1)
- ・若者 (1)
- 若者がUターンして島を活気づけるためには絶対的に必要 (1)

《市長の決断》 (13)

- 市長は国防のために自衛隊受け入れを決断してほしい (11)
- 政治団体が石垣住民全体に賛成反対の意見交換で明確にし、全体の市議会、市長が決定すべき (2)

《その他》 (5)

- 自衛隊配備の必要性を知って貰うことと不安の除去 (2)

- 留学生の交流を活発にする (1)
- 反対派の人々の戸籍と帰化人の有無などを提示してもらいたい (1)
- 沖縄はなぜこんなに反対派が多いのか (1)

《討論会について》 (36)

(討論会の意義) (22)

- 公開討論会で、賛成、反対の意見が聞けて有意義だった (17)
- まだわからないことが多いため、引き続きやってもらいたい (1)
- 討論会の内容が薄い (4)

(論点について) (2)

- 論点が定まっていない (2)

(クロストーク) (2)

- 生の声で質問、答えるというやり方で面白かった (1)
- 質問と回答が成立していないところも見られた (1)

(討論会の持ち方) (8)

- 市民の代表も含めて討論して欲しかった (若年層から高年齢層まで) (1)
- 発言者が3対3では足りてない (1)
- 最初の5分は短い (1)
- このような討論会は何度開いても、議論は平行線 (5)

(配布資料について) (2)

- 資料は良かった (1)
- 発行者の名称がない (1)

《賛成派からみた反対派》 (54)

(国際状況) (9)

- 反対派は現実的な状況をみていない (6)
- 反対派サイドは、わが国・沖縄、そして私たちの暮らす石垣島に対する、シナの有形無形の侵略の事実を何らわかっていない (2)

反対派は中国や北朝鮮のやり方を真剣に考えているのか疑問 (1)

(外交交渉) (9)

反対派は話し合いや交渉でなんとかかなと思っている (4)

反対派は外交努力だけで平和は保てると考えている (1)

反対派は中国とどのように良好な方法にもっていくのか具体的に示してほしい (2)

今まで日本は外交努力をしてこなかったのか (1)

なにをもって外交努力をすればいいのか (1)

(自衛隊配備) (18)

反対派は有事の際は基地があるから標的にされると考える (6)

反対派は軍隊は住民を守らないと考える (2)

反対派はただ反対、国防、領土を守るという意識がない (5)

反対派の小さな島だからいらぬとの認識は人口53000人、観光客は120万人とすると、とても考えられない (1)

反対派は本当に石垣島を大事に思っているのか、島を守ってほしいと思っているのか疑問 (1)

反対派は平和ボケ (2)

反対派が言うように尖閣諸島を国有化したから攻めてきたのではなく、レアアースが見つかり、中国が東シナ海の領海を主張したから国有化した (1)

(基本的な考え) (9)

反対派の主張は理解に苦しむ (2)

反対派は何でも反対ありきだ (3)

反対派は自衛隊=戦争という考え (4)

(災害対策) (2)

反対派は観光へのリスク、テロのリスク等は判断材料にするのに、災害救助の件は判断材料にしない (1)

反対派の防衛、災害に対する認識はあまりにも危機感のなさが伺える (1)

(経済に与える影響) (1)

反対派の言う自衛隊配備が観光に与える影響の根拠は (1)

(情報操作) (6)

反対される答弁者の方には、安全保障について正確な情報に基づいて発言して欲しい (1)

反対派は情報を意図的にはき違えている (1)

反対派は日本が先に攻撃するとするが、そもそも攻めてきたから守るのであって、印象操作している (1)

反対派は情報を歪曲して広めている (1)

反対派は自衛隊がこわいものだというレッテルを貼っている (2)

## 自衛隊配備に係る公開討論会アンケート

【反対の立場】 (139人・407件)

《国際状況についての認識》 (3)

中国は攻めてこない (3)

《外交について》 (26)

対話による平和外交 (15)

領土問題を解決するには話し合いで (5)

尖閣は国際司法裁判所への提訴を含め、外交的努力をすべき (3)

武器をもたない国へ武器をもって攻めるなら、人間として不条理 (2)

国と国の交流や交渉が大切 (1)

《国防は国の専権事項》 (2)

国防は国の専権事項だが影響を受けるのは市民 (1)

石垣市民の生命は市長でなく自分たちで守る (1)

《自衛隊配備》 (105)

自衛隊配備は攻撃の対象になる (12)

自衛隊配備は戦争につながる (17)

自衛隊配備は将来にわたりエスカレートし、子や孫に負の財産を残す (8)

自衛隊配備は緊張を高め、災いをもたらす (10)

自衛隊配備が米軍配備につながり、島の安全が守れなくなる (5)

本土の戦略のため沖縄を使い、市民は盾にされる (12)

自衛隊配備のメリットはない (7)

自衛隊配備は中国に対する抑止力にはならない (7)

自然豊かな小さな島に武器も基地も自衛隊もいない (15)

戦場になったときの住民避難訓練は考えられていない (4)

自衛隊配備のリスクに対する住民の人権、安全を守るという地方自治の責任の欠如 (1)

自衛隊でなく海上保安庁の警備強化でよい (2)

尖閣諸島に自衛隊基地をつくってはどうか (5)



《基本的な考え》 (17)

- 軍隊は住民を守らない (守らなかった) (7)
- 武器をもたない平和な島でありたい (1)
- 今にも戦争が始まるようないい方には矛盾を感じる (1)
- 住民生活が第一で「命ど宝」の考えが根底にある (3)
- 人間の命と平和をどのように考え理解しているかによる (1)
- 平和ボケかもしれませんが、人と人を信じたい (1)
- 未来の子供たちのために (2)
- 国を守るとは、国民の生活、社会保障を守ること (1)

《災害対策》 (27)

- 自衛隊でなく災害救援隊ができないか (10)
- 災害は自衛隊でなくとも警察の中に対応する部署を設けては (1)
- 地震災害に備えてというのであれば、誘導弾部隊は不必要 (1)
- 災害派遣の基地なら賛成 (2)
- 自衛隊の本務は災害ではない (1)
- 災害を全面に出すのもいただけない (1)
- 災害援助についても本島からで充分対応可能 (5)
- 島の災害・大津波の場合、市民も基地も大きな被害を受け、自分たちの基地を守るのを優先 (5)
- 市は避難をどれだけ誘導できる能力があるか (1)

《住民生活や環境への影響》 (12)

- 自衛隊配備は自然を破壊する (4)
- 石垣島の自然を守ろう (2)
- 自衛隊配備は近隣の環境 (騒音など) を壊す (5)
- 環境問題も考えてほしい (1)

《経済にあたえる影響》 (26)

・観光 (14)

- 観光の島に自衛隊はいらない (9)
- 中国と日本の緊張感があれば観光客は減る (4)

- 平和観光に基本をおく (1)
  - ・ 漁業 (2)
- 魚場についてはもっと政府が中国に話しかけよ (1)
- 魚のメリットと年間何千億円の費用は引き合わない (1)
  - ・ 農業 (5)
- 小さな島の大事な農地を潰す必要はない (4)
- 農業はメチャクチャになる (1)
  - ・ 経済 (2)
- 経済にも影響がでる (2)
  - ・ その他 (3)
- 人口減少がおきる (2)
- 島は衰退する (1)

《配備に係る情報について》 (2)

- 自衛隊配備に関する具体的な情報を公開しないのは市民を無視したもの (1)
- 市独自の説明会を開催して欲しい (1)

《市長の決断》 (9)

- 市長は職責上基地導入に同意してはならない (1)
- 市長の意見ははっきりと発言して (1)
- 市長は子孫末代まで誇れる政治を行って (1)
- 平和な島のままでいさせて (2)
- 1回の公開討論会だけで市長は判断してはいけない (2)
- 市民同志の話し合い・市民の声を市長は耳を傾けて欲しい (2)

《住民投票について》 (39)

- 自衛隊配備問題は住民投票で (28)
- 市長や議員が決めるのはおかしい (3)
- 国防は住民投票にそぐわないは市長のことばとも思えない (1)
- この先何百年も影響する重大なことの権限は市長にではなく住民にある (1)
- 自衛隊配備について市長も市議も信任を得ていない (4)
- 推進するのであれば出直し選挙を (1)

配備に際して地域の意見を十分に話し合っ (1)

《その他》 (27)

沖縄戦の歴史に学ぶべき (11)

ぼう大な予算を使って基地をつくる必要なし (4)

政府は信用できない (2)

自治基本条例を遵守せよ (2)

駐屯予定地の市有地は祖先伝来のもので、その時の市長や市民が勝手に処分するのはよくない (2)

市民はもっと関心をもつべき (1)

島に住む人、未来の子供のために考えたほうがよい (3)

双方とも考え方自体が相反しているので結論は出ない (2)

《情報について》 (5)

黒塗りをやめて情報開示をしてほしい。 (1)

なぜ自衛隊配備に関する情報公開しないのか (3)

情報の周知徹底 (1)

《討論会について》 (79)

(討論会の意義) (39)

有意義な討論会だった (16)

討論会を引き続きやるべき (14)

具体的なことをもう少し深く討論してほしかった (2)

国防とか外交とかでなく市民生活への影響を話して欲しい (3)

良い討論会とは言えない (1)

議論が深まったとはいえない (2)

レベルが低い (1)

(論点について) (4)

論点がかみ合っていないところもあった (2)

1つの争点は「自衛隊配備が南西諸島を守ることになる可能性が高いか」「南西諸島を戦場にする可能性が高いか」です (1)

国会議員同士は国防論で住民の生活とずれている (1)

(クロストーク) (2)

もっと自由なクロストークを (1)

意見がかみ合わなかった (1)

(討論会の持ち方) (19)

理性的にすすみ、ヤジもなく聞きやすかった (3)

スムーズに進んでいない (1)

会場からの質問もうけつけるべき (7)

時間が充分でない (1)

登壇者選任で「基地の配備を問う討論」にふさわしくない (1)

市主催といいながら周知がよわい (2)

参加者(若者を含めて)が少ないのが残念 (2)

一般市民との討論会はいつされるのですか (1)

配備ありきの討論は意味がない (1)

(配布資料について) (14)

反対派の資料も公平に配備すべき (9)

配布資料に作成責任者の名前がない (2)

自衛隊ありきの資料 (3)

(その他) (1)

防衛省の説明会をもとめる (1)

《反対派からみた賛成派》 (28)

(国際状況) (6)

賛成派は中国の脅威だけを強調している (5)

賛成派はもう少し現状を勉強してほしい (1)

(外交交渉) (3)

賛成派は外交というアプローチが充分でない (2)

賛成派は軍事力によって平和が保たれていると考える (1)

(自衛隊配備) (11)

賛成派は自衛隊を抑止力と考えている (3)

賛成派は戦争の経験をいかすべき (1)

賛成派は安全保障の問題から基地配備にはある程度の犠牲は必要と考えている (4)

賛成派は自衛隊を配備することを前提に話している (2)

賛成派は色々な圧力や立場から賛成しているように見える (1)

(基本的な考え) (7)

賛成派は戦争をあおるための意見 (2)

賛成派は今にも戦争が起こるようなことを言う (2)

賛成派は中国を仮想敵国としている (1)

賛成派は島を守る視点がない (1)

賛成派は戦争を想定している (1)

(その他) (1)

賛成派は自衛隊の必要性のみでその宣伝 (1)

## 自衛隊配備に係る公開討論会アンケート

【その他の立場】 (81人・166件)

《国際状況についての認識》 (2)

- 国際情勢に無知すぎてあきれる (1)
- 安全保障問題についてあまりにも無知 (1)

《外交について》 (5)

- 「備えあれば憂いなし」その上での平和的外交手段 (1)
- 話し合いで尖閣を半分失ってもいいのか (1)
- 中国は話し合いのできる国ではない (1)
- 平和的な話し合いで解決するように (1)
- 琉球は武器では戦わなかった (1)

《国防は国の専権事項》 (2)

- 外交・防衛問題は石垣市民がどうこうする問題でない (1)
- 国の専権事項という主張は、地方自治の主体性を放棄する考え (1)

《自衛隊配備》 (13)

- 外交と軍事は国家の両輪。備えあれば憂いなし (1)
- 外部からの攻撃にどう対処するのか、自衛隊だけで大丈夫なのか、何もしなくて大丈夫なのかの視点が欠けている (1)
- いざという時のために、どのように市民を非難させるのか。初動対策が大切 (1)
- 戦争の悲惨さを体験した沖縄に自衛隊配備は引かかる (1)
- 尖閣を防ぐなら海の関係の方々、なぜ陸を守る必要があるのか (1)
- 中国有事と自然災害が同じ時期に起きたときに自衛隊はどのように対応するのか。これで本質的な部分が見える (1)
- 守ると言うが、市民を守るとは言わない (1)
- 空白を埋めるのであれば、潜水艦装備のミサイルにすればよい (1)
- 自衛隊は石垣島に必要でない (2)
- 「基地があるから攻撃されない」はおかしい (1)

有事（戦争）になれば、軍隊は市民を守らない（1）

住民の権利や生活が否定される不安がある（1）

《基本的な考え》（3）

石垣島の将来・未来の視点で考えなければならない（1）

平和で自然豊かな八重山であってほしい。二度と争いはしてほしくない（1）

経験から戦争はよくない（1）

《災害対策》（8）

自衛隊の震災や台風被害などの活動の説明が必要（1）

災害対策は自衛隊でなく、救助隊でも良いのでは（3）

災害のための基地配備と有事のための基地配備は異なる（3）

防災の話は戦争の話から論点をずらすように見える（1）

《環境》（2）

石垣島の中央は自然豊かな地域、市有地は自然環境を守るとりで（1）

自然破壊は取り返しがつかない（1）

《経済にあたえる影響》（4）

・観光（1）

観光への影響がある（1）

・漁業（2）

話し合いで解決しては（1）

仲田さんの意見は漁協の意見と異なる（1）

・経済（1）

影響はある（1）

《情報公開について》（6）

防衛省は説明会で明確な情報を市民に提供すべき（5）

市長は説明責任を果たしていない（1）

《市長の決断》 (10)

- 全民市民的な議論、住民投票をしたうえで市長は判断すべき (3)
- 自衛隊配備を争点として選ばれてないので市長が決めるべきではない (1)
- 市長、議員は多数決、独断だけで決めないでほしい (2)
- 市長、議員は市民のための為政者であってほしい (1)
- 議員に何もかも付託しているわけではない (1)
- 選挙で選ばれたのだから政治家が決めるべき (2)

《住民投票について》 (12)

- 住民投票をすべき (8)
- 次の市長選挙、市議会選挙で自衛隊配備を争点として結論を (2)
- 自衛隊は配備されれば半永久的に駐屯するので、急いで判断する必要なし (1)
- 予算がかかるので住民投票はすべきでない (1)

《その他》 (14)

- 皆で考え判断してほしい (1)
- 十分な時間をかけて慎重に決めてほしい (3)
- 全市民的な議論を深めるべき (2)
- わからない状況で決めるレベルの問題ではない。配備への民意はしっかり聞くべき (1)
- 場所もどのような部隊が配置されるかも未知な現時点で、議論が深まらないのはしょうがない (1)
- 地域に与える影響についての議論がほしい (1)
- 早期解決してほしい (1)
- もっと危機感をもって考えよう (1)
- 反対派は過去の話に重点があり、現状分析や不測の事態への具体例が乏しい (1)
- 賛成と反対の意見がかみ合わない (1)
- 反対派は感情的、安全保障については理性的に考える必要がある (1)



《討論会について》 (85)

(討論会の意義) (43)

- 双方の立場から意見を述べる場を設けたことは良かった (18)
- 全市民的な議論を深め市民の意見を取り入れる機会をもうけてほしい (5)
- 何度でも開催してほしい (11)
- メンバーを替えてもう一度やるべき (1)
- このような討論会を各公民館でやってほしい (1)
- 議論のレベルが低い (1)
- 平行線が交わることはない。考えそのものが違う (6)

(論点について) (6)

- 視点・論点がかみ合わず (3)
- いくつかの論点のもとで議論を深めてほしい (2)
- 配備のどこに問題があるのか話してほしい (1)

(クロストーク) (5)

- 指名なしで自由にすべき (1)
- クロストークだけでなく自由に喋るのも聞いてみたい (1)
- クロストークの論議が深まっていない (1)
- 相手を特定して3回までの質問というやり方がどうか (1)
- クロストークだけでなく、自由に喋るのも聞いてみたい (1)

(討論会の持ち方) (21)

- 時間と議論が足りない (4)
- フロアからの意見も受けるべき (4)
- 人選 (地元の人のみ、識者と地方の意見の違い、識者は県内に限るべき等も含め) も適任だったか (4)
- 賛成反対とは別の団体、青年会や婦人会でも何でもよいが、賛否を離れた立場の参加が必要 (1)
- 1分質問の2分答弁は短い (1)
- 若い人や中立の人参加を増やすように (3)
- 市民のための討論会を開催してほしい (1)

公開討論会だけでなく、いろいろな場で説明や話し合いを設けることは  
大事 (1)

公開討論会の市民への告知が不足 (1)

日程は平日でなく、日曜日の午後がよい (1)

(配布資料について) (8)

資料が自衛隊のみはおかしい (5)

資料の出所が明らかでない (1)

反対側の資料も見なかった (1)

予定地周辺農地の生産状況や自然のことなど、調査資料があれば良かった (1)

(その他) (2)

自衛隊の広告・宣伝になった (1)

防衛省の事実確認の控えはよくない (1)